

令和5年9月6日

魚沼市議会議長 森島 守人 様

総合計画策定調査特別委員会
委員長 関矢 孝夫

総合計画策定調査特別委員会調査報告書

本委員会は、所管事務について下記のとおり調査したので、魚沼市議会会議規則第110条の規定により報告します。

記

- 1 調査事件名 (1) 今後の運営方法等について
(2) アンケート及び第二次総合計画の総括方法について
(3) その他

- 2 調査の経過 9月6日、委員会を開催し、上記事件について協議した。
今後の運営方法等については、分科会方式で調査を行い、適宜、分科会長会議、本委員会である全体会を行うこととした。
また、アンケート及び第二次総合計画の総括方法について協議した。

総合計画策定調査特別委員会会議録

1 調査事件

(1) 今後の運営方法等について

(2) アンケート及び第二次総合計画の総括方法について

(3) その他

2 日 時 令和5年9月6日 15時00分

3 場 所 本庁舎3階 議場

4 出席委員 桑原郁夫、横山正樹、佐藤達雄、星 直樹、浅井宏昭、星野みゆき、大桃俊彦、大平恭児、富永三千敏、佐藤敏雄、遠藤徳一、渡辺一美、佐藤 肇、関矢孝夫、高野甲子雄、本田 篤、志田 貢、(森島守人議長)

5 欠席委員 なし

6 書 記 坂大議会事務局長、和田次長、星係長、大竹主任

7 説 明 員 なし

8 経 過

開 会 (15:00)

関矢委員長 定足数に達していますので、ただいまから総合計画策定調査特別委員会を開会いたします。

(1) 今後の運営方法等について

関矢委員長 日程第1、今後の運営方法等についてを議題といたします。前回、7月20日に行われた当特別委員会の全体会で皆様から意見をいただきまして、8月8日に分科会長会議を行ったところです。その分科会長会議の中で、今後の運営方針として出されたことについて報告をさせていただきます。皆さんのところに分科会長会議の結果がついているかと思しますので、その辺を参照いただければと思います。一つは、分科会の形式で今後は調査を行うこと。そして、分科会の開催については、各分科会長の主導で調査をすることといたします。それから、適時、分科会長会議を行い調整することといたしました。もう一つは、各分科会長はある程度まとまった段階で全体会に報告をし、議決が必要な場合は

全体会で採決を行うということで協議しました。このことについて、皆さんから何か質疑等がありましたらお聞かせ願いたいと思います。質疑等がありますか。

大平委員 基本的なことをお聞きします。分科会形式でやるということで、各分科会の委員の振り分けは、やっていないですね。

関矢委員長 先般いたしました。今ある3常任委員会をそれぞれの分科会としてやります。分科会長は、各常任委員長ということです。

ほかに質疑はございますか。(なし)なければ、この方法により分科会で調査を行うことで、よろしいでしょうか。(異議なし) それでは、そのように決定いたしました。

(2) アンケート及び第二次総合計画の総括方法について

関矢委員長 日程第2、アンケート及び第二次総合計画の総括方法についてを議題といたします。本件についても、8月8日の分科会長会議で議題に上がり、協議したところであります。内容につきましては、先ほどの会議録を参照いただければと思います。結論といたしまして、分科会長会議の中では、アンケートについては市当局とは別にこの特別委員会独自のアンケートを作り、また配付先も市とはまた別に考えて、特別委員会独自のアンケート先等を決めるということとさせていただきます。そして、アンケートの作成につきましても、第二次総合計画の総括を行いながら、アンケートの項目等を各分科会で作り上げていただきたいということで決めております。そして、もう一つの資料の中に、各分科会が所管をする第二次総合計画の総括の中で、所管をする範囲を振り分けさせていただきました。これは目次ごとに執行部側で所管をしている課によって各分科会を分けさせていただきましたので、これをまず1回分科会にお持ち帰りいただいて、それでいいのかどうか協議をしていただき、また疑義があればその都度、変更させていただければと思います。

このことについて、皆さんから何か意見がありましたら、お聞かせ願いたいと思います。総務委員会が非常に多く範囲もありますが、その辺もご了承いただければと思います。なければ、この方法で進めさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。(異議なし) また、このアンケートを作る、また第二次総合計画の総括についての期限を今年度末までとしていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。(異議なし)

執行部側のアンケートが今年の11月頃に確か出て、年度末頃までには集計が出てくるかと思えます。年度末よりも、もっと早いのかも分かりませんが、そういう中であまり、だぶらないアンケート、執行部側のアンケートを見ながら検討するということもあるし、予算の関係もあります。今年度の予算があまりないということで、来年度予算に要求させることもあり、アンケート自体は来年度早々にやらせていただきたいと思えます。

渡辺委員 アンケートについては、来年度早々にということなんですけれども、それ以外に各分科会でこの部分をどのように今後考えていくかというところは、どんどん先に進んでいくというイメージでよろしいですか。

関矢委員長 先ほど言いましたように、第二次総合計画の総括及びアンケートの項目を決めるために各分科会が活動されることについては、分科会にお任せいたします。分科会長の

主導のもとで集まっていたきたい。また、各分科会は正式な会議としますので、費用弁償が発生します。分科会長会議は任意の会議ですので、費用弁償が発生しないことをお含み置きいただきたいと思います。

ほかにございませんか。(なし) なければ、以上のように決定をさせていただきます。

(3) その他

関矢委員長 日程第3、その他を議題といたします。皆さんから何か協議等がありましたらお聞かせ願えればと思います。(なし) なければ、その他は以上といたします。

以上で、本日の日程は全て終了しました。会議録の調製については、委員長に一任願います。本日の総合計画策定調査特別委員会は、これで閉会といたします。

閉 会 (15:07)